

「230円を支払って給食を食べよう」

ー本物のお金を使った支払い体験を通して、お金の大切さや経済のしくみを知るー

滋賀県東近江市立市辺幼稚園園長 服部要子

事例の
位置付け

実施学年	幼稚園 2年保育 5歳児
教科等	生活科・環境教育
単元名	230円支払って給食を食べよう。

ねらい

- 1 お金の大切さを理解させる。
- 2 なくなったら、給食が食べられないことに気づかせる。
- 3 給食はただではなく、お金が必要であることを理解させる。
- 4 230円というお金の種類を分らせる。
- 5 お金の仕組みを学ばせる。



展開の特色

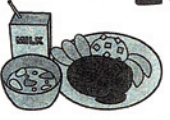
- 1 地域の小学校2年生から、学校で一緒に遊んで給食を食べようと誘いがあった。
- 2 兄や姉が通ってはいるがあまり身近なところではなく、「どんなところだろう、給食はどんな味だろうか」と期待と不安があった。
- 3 給食代が230円かかるのだが、幼児にお金の大切さを知らせる良い機会であると考えた。
- 4 教師が一括して支払うのではなく、一人一人が学校まで持っていく学校の先生に直接支払うこととした。
- 5 お金は大切なものであることを、教師と保護者が伝え、どうすればきちんと学校まで持っていけるかを、家庭で幼児とともに工夫し準備してもらった。
- 6 アンケート結果では、「我が子はお金の大切さはわかっているものの、働いて手に入れるものであることがわかっていない」という回答が多かったので、この機会にお金の仕組みを学ばせたいと考えた。

構成

- 第1次 クラスで話し合う
 - ・画用紙で作ったお金を見せる。これと同じ五つのお金を持っていかなければならないこと。
 - ・給食はただではないこと。
 - ・なくなったら給食が食べられないこと。
 - ・お金は家族の人が働いてくれたから家にあるのだということ。
- 第2次 保護者にお願い
 - ・幼稚園で幼児に話したことをプリントにして渡す。
 - ・お金を落とさないようにする工夫、財布や持ち物の準備など、幼児とともに確認しながら行ってもらう。
- 第3次 自分でお金を支払い領収書をもらい、給食をいただく……(本時)
 - ・自信をもって小学校の先生に230円支払う。
 - ・「りょうしゅうしょ」を財布にたたんで入れる。
 - ・お金をなくさず大切に持ってこられたことを喜ぶ。
- 第4次
 - ・間違わずお金を持ってこられたことと、なくさず大切に持っていったことでおいしい給食が食べられたことをみんなで喜ぶ。
 - ・お家の人のおかげで給食が食べられたことに感謝の気持ちをもつ。
 - ・保護者からこの活動を通しての感想をいただく。

本時の展開

本時の目標 大切にもっていった財布から、自分でお金を支払い給食をいただく。

	幼児の活動・展開	教師の援助、指導上の留意点
導入と展開	・自分の用意した財布をカバンより取り出す。 ・なくなっていなかったことに喜びを感じる。 ・230円を自信をもって支払う。 ・「お願いします、ありがとう」の挨拶をする。 ・頂いた領収書を財布にしまう。 ・喜んで給食をいただく。 ・お金を支払ったからこの給食がいただけたことや、お金のありがたさを感じる。 	・落とさないように工夫した事を認める言葉かけをする。 ・自信をもって支払う態度や表情を笑顔をもって認める。 ・お家の人とともに考えてお金の大切さが少しでも学べたようである。その事を共感する。 りょうしゅうしょ いちのべようちえんのみなさん 230えん たしかにいただきました  め の び き し ょ う が っ ぷ

考察

- 1 230円が自分の食べる給食の代金ということで、身近に本物のお金の大切さを感じることができた。
- 2 小学校との交流という、わくわくする初めての経験が、お金を使うということと結びついてた。また、それによって小学校が身近に感じられ、自信となった幼児が多かった。
- 3 100円2個、10円3個は幼児にとって分かりやすい数だった。無理なくしっかり数えて確認することができた。
- 4 保護者と事前に連携したことが良い結果につながったといえる。
- 5 この経験が、自分のことは自分で責任をもつという構えとともに、幼児にお金の大切さが伝わったといえる。

2. 金融や経済のしくみ



資料1



ひまわりぐみだより 平成15年5月16日
市辺幼稚園



19日(月)は布引小学校との交流会ですね。2年生のお兄さん、お姉さんが「いっしょに遊んで、給食を食べよう」と待っていてくれます。楽しみです。たくさん歩いていくので給食もきっと美味しいことでしょう。

お願いしていますように、給食費230円を各自が持っていく、小学校で先生に払うことになっています。

子ども達にクラスで話したことを次のプリントにしました。

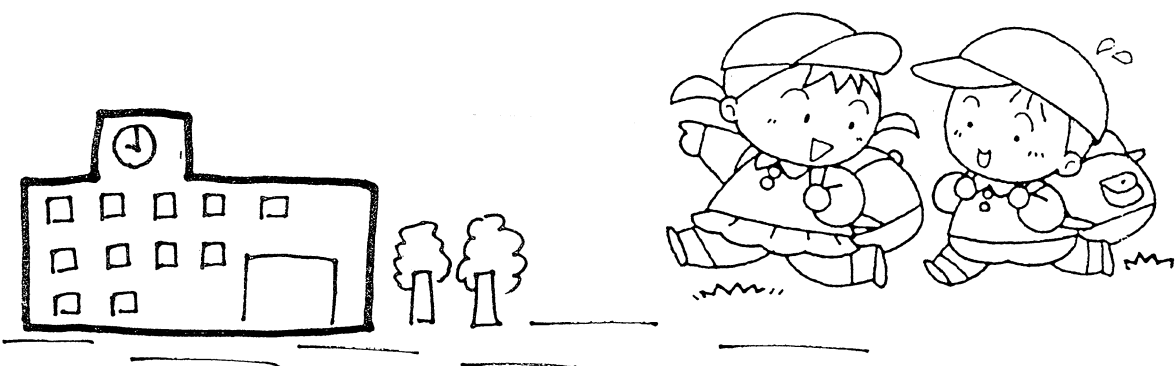
お金について幼稚園では小学校の算数の様なことは教えていませんが、

- ☆絵と同じ色の5つのお金を持って行かなければならないこと
- ☆給食はただではないということ(自分のまわりの物にはお金がかかっているんだよ)
- ☆お金は家族の人が働いてくれたから家にあるのだということ(大切なものだということ)

この機会にこれらのことを伝えたいと思い、話をしてきました。

次のプリントを読みながら、お子さんとお家の方とが一緒に準備と確認をしていただければと思っています。

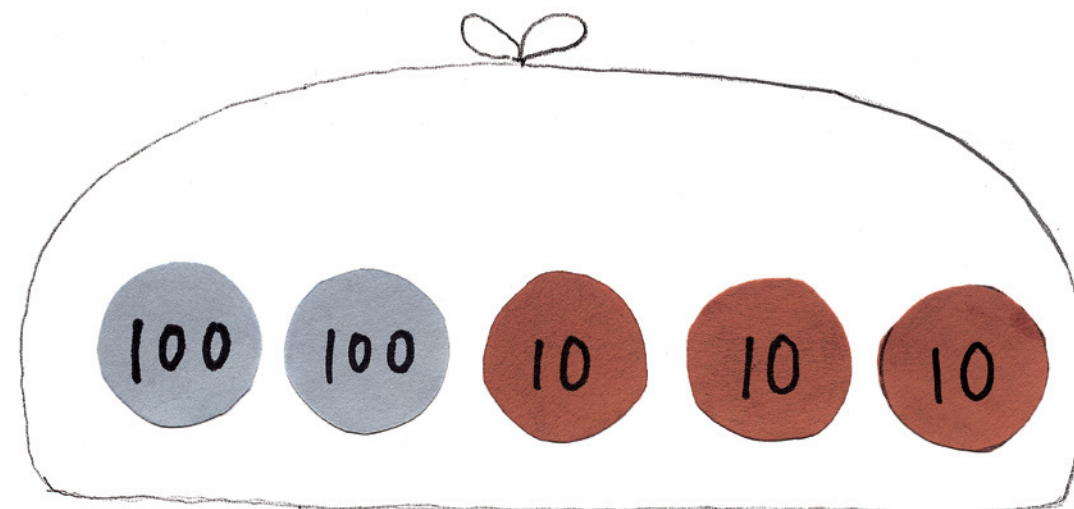
どうぞよろしくお願いいたします。



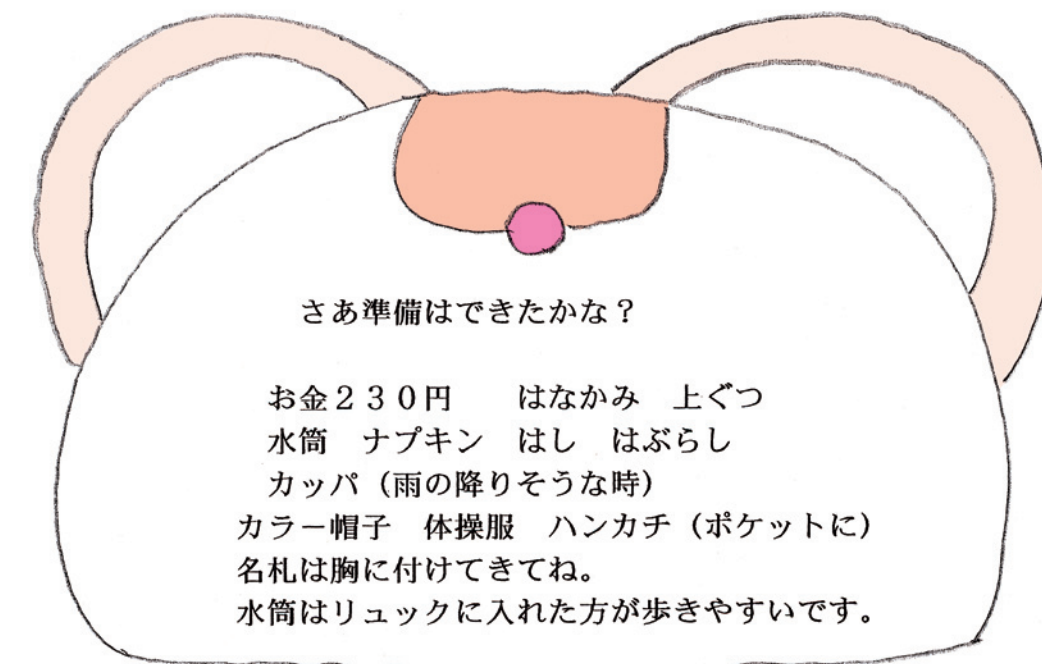
資料2

ひまわりぐみのみんなへ

給食のお金は230円です。お財布の中にこの絵と同じお金が入っているかな? お家の人と一緒に確かめてね。全部で5つだよ。



このお金はどこからきたのかな? そうだ! お家の人がいっしょけんめい働いてくれたから、お家にあるんだね。落とさないよう、大事に持っていきましょう!



さあ準備はできたかな?

お金230円 はなかみ 上ぐつ
水筒 ナプキン はし はぶらし
カッパ(雨の降りそうな時)
カラー帽子 体操服 ハンカチ(ポケットに)
名札は胸に付けてきてね。
水筒はリュックに入れた方が歩きやすいです。

元気いっぱいかけましょう!!

